

Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 22 年 10 月 12 日 (火) 第 2516 回 (本年度第13回) 例会

1959 年 6 月 9 日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町 2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/19)のメインプログラム

ゲストスピーチ

米山奨学生 臧 延 青 さん

次週(10/26)のメインプログラム

合同例会

パストガバナー 伊丹 RC 深川 純一 氏

会長挨拶 佐 藤 孝 子 12-13 年度 RI 会長ノミニーに田中作次氏 (八潮 RC)

皆さんこんにちは!!

10 月もアツと言う間に半ばを迎え秋真っ盛り紅葉が美しい季節となりました。今週も皆さんの元気な顔を拝見でき嬉しく思っています。

最初にロータリーニュースをお伝えします。ご存知のお方も多いと思いますが 10 月 1 日に正式に、埼玉県八潮 RC 会員の田中作次氏が 2012 ~ 2013 年度の国際ロータリー会長ノミニーに決定しました。日本から 3 人目の国際ロータリー会長の誕生です。1 人目は 1968 ~ 1969 年度東京 RC 会員の東ヶ崎潔氏、アメリカ生まれでその英語力を買われてジャパントイムス編集長を務められました。14 年後の 1982 ~ 1983 年度は大分県中津 RC 会員の向笠広次氏が選ばれました。今回田中作次氏は 30 年ぶりの日本からの会長です。

ロータリーの友 10 月号に 26 日の最終例会、鶴岡 4 クラブ合同例会の講師でお出で頂きます伊丹 RC の深川純一先生の“永遠の課題 職業倫理”が掲載されています。このような素晴らしい先生のご講演を皆さんと御一緒に聴く事が出来るチャンスです。どうぞ大勢の皆さんの参加よろしくお願い致します。

藤川さんお帰りなさい。米山奨学会の DVD “心つないで、世界へ” で拝見した新モンゴル高等学校 10 周年式典に参加され如何でしたでしょうか? 後ほどお土産話を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

14 日 (木) は職場訪問見学会、菅原亨理事、田中委員長、委員会の企画で女川原子力発電所に行ってきました。又帰りましたらご報告させて頂きます。

来週は米山奨学生の臧延青 (ゾウ、エンセイ) さん

にゲストでお越し頂きます。楽しみにして下さい。

今日は先ほど御紹介させて頂きました元財団奨学生本村沙羅さんの卓話です。ご主人は前に紅屋さんで板前の修業をなされたとお聞きしました。前田さんが先週からお会いするのを楽しみにされていました。それではよろしくお願い致します。

幹事報告 青 柳 孝 治

○ガバナー事務所

国際基督教大学 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス
御献金のお願い 募金趣意書

○そば打ち家族例会について

日時: 11 月 9 日 (火) 18 時 30 分~

場所: 湯田川温泉 基内旅館

登録料: 4,000 円 (会員) 2,000 円 (ご家族)

※そば打ち体験希望の方は 15:30 まで集合のこと

ゲストスピーチ

「ロータリークラブに支えられて」

元 R 財団奨学生 本村 沙羅さん

お世話になっております。本村です。私は 2 年前に選ばれて、カリフォルニア州立大学のノースリッチ校でジャーナリズム学専攻の修士課程に行っていました。カウンセラーのメル・パエルに学生として 2 年間、またその後の 1 年間すっかりお世話になりました。



私のホストクラブはシャーマンオークスロータリー

出席報告

会員数	39 名
出席	30 名
出席率	76.92%
前々回確定出席率	97.44%

RI 会長 レイ・クリンギンスミス 地区ガバナー 塚原初男

会長/佐藤孝子 幹事/青柳孝治 会長エレクト/青柳孝治

副会長/阿部純次 会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局: 鶴岡市馬場町 11-63 鶴岡産業会館 3 階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

クラブでした。私の学校の1番近くにあるクラブだったのです。ロータリー奨学生として、いろんなクラブに行きスピーチをしなければならなかったのですが、ロータリークラブでスピーチする前に、国際ロータリー会長リチャード・キングさんと会う機会がありました。多才な方で、元々俳優もされていたとかという方なので、歌える・踊れるという感じのすごく魅力のある方でした。スピーチは真っ直ぐ前を見てやらなきゃ駄目なんだといういろいろアドバイスを最初に頂きました。それからいろんなクラブでのスピーチになりました。回数を重ねる毎に少しずつ良くなっていったように思います。最後はメル・パエルさんから、紙を読むよりも、ポイントポイントでやった方がいいみたいだからそうしなさいって言われて紙を没収されました。それからなんだか良くなっていったように思います。

大学への初登校の日に、ロータリーの方が車で連れて行ってくれました。2時間前に学校に着いたのですが駐車場が一杯でした。登録制のため学生は登録しないと授業が取れないために全学生が一日中大学にいる日だったのです。何処にも車を止めるスペースが無く困ってカウンセラーに電話したら、大学の近くのロータリアンの家を紹介してもらいそこに車を止めることが出来ました。私は夜の授業が多かったので登録が夜10時ごろになってしまいましたが、朝送ってきてくれたロータリアンの方が又迎えに来てくれました。その方がいなかったら私は授業がとれず大変なことになっていたと思います。同時多発テロ以降、学生ビザを持っている者への対応が厳しくなってきて、成績はAでなければいけない、単位も9以上取得しなければ強制帰国させられるようになりました。登校初日に授業を確保できなかったらと思うと感謝の気持ちで一杯です。

授業は1週間に3つとるのが限度でした。普通は2つだと聞きました。1つの授業で必ず1週間に1冊本を読んでエッセイを書き、たまにプロジェクトが入ったり、院生ということで大学生の授業をしたりと、毎日日本と向き合う日々が続きました。人と接する機会が無くなっていく中、ロータリーの方々と話したり、ライラに出させていだいたことは気分転換にも刺激にもなって大変良かったと思っています。

ジャーナリズム学は2年かかるコースです。私はロータリーの奨学生の期間が終わっても居残りでもう1年頑張らせていただきました。腱鞘炎になったり、ゼーゼーいいながらも厳しい試練を乗り越えて何とか終了することができ成績も満足できるものでした。成績上位者に与えられるオーナーソサエティへの入会も果たしました。

現在は日本の包丁をロサンゼルスで販売するお店を主人と設立しました。そんなことで日本に毎年1度は帰って来たいと思っています。ロータリーのお陰で勉強でき、海外の方と出会えて今の自分があるので、これからも関わりを持たせていただければ幸いです。また、皆様がロサンゼルスにいらっしゃったらお会いしたいと思っています。これからもご指導よろしくお願い致します。

会員スピーチ

新モンゴル高等学校を訪問して

RID2800PDG 藤川 享胤 君

行って非常に感動しました。日本の相撲は暫く白鳳に勝てないと思いました。一つは人間的に素晴らしい。精神的に素晴らしい。経済的には発展途上ですが、人間的にすごい国だなと思いました。

ジャンチブさんという方が新モンゴル高校の理事長であり校長先生です。この方が1995年国費留学生の試験に合格し来日されました。その前は中学校の教員でした。東北大の日本語学科で半年日本語を学び、そして山大教育学部修士課程に進みました。国費の援助は1年間だけだったため、山形北ロータリークラブが彼を米山奨学生として援助しました。1997年のことです。彼の願いは日本式の小中高一貫の学校をモンゴルに建てたいということでした。1998-1999年度の高橋文夫ガバナーが「柱一本の会」を設立し学校の建設に援助されました。大変見事な学校でした。ジャンチブ氏の教育的信念の結実だと思いました。小学校は5倍、中高は4倍の競争率だそうです。私立の学校として授業料を最低限度にして、この10年で160名の海外留学生を送り出しました。(うち日本には150名、東京大学、東北大学など)今回WCSの資金100万円を高橋パストガバナーから手渡して頂きました。モンゴル外務大臣から塚原初男ガバナー名の感謝状を頂いてまいりました。全校生徒は850人です。校舎の前に銅像の土台が三つありました。土台にモンゴル語で文字が書かれていました。一番目の土台から順に「私がこの学校で初めてノーベル賞を頂きました。」「私がこの学校を卒業した初めての国連事務総長です。」「私がこの国の大統領になりました。」銅像はこの三人を準備していると言うのです。モンゴル国内ではなく世界で活躍できる人材を排出したいという思いに感激しました。日本が忘れてしまった精神を思い出させてもらったような気がします。この話を地区や青少年育成の中で話していきたいと思っています。



委員会報告

★出席委員会

○ゲスト

本村沙羅さんとご主人のジョンさん

○メイクアップされた方

丸山 隆志 富樫 松夫 佐藤 友行 塚原 初男
藤川 享胤

スマイル

佐藤孝子 本村さん、ご主人のジョンさんようこそ。

藤川さんモンゴルのお話ありがとうございます。

藤川享胤 本村さんスピーチありがとうございます。無事モンゴルより帰ってまいりました。